

添付資料

1. 国連女性の地位委員会の活動とその変遷
2. 国際会議とその宣言・計画
3. 国際条約および宣言の内容
4. 地域・国別 教育・経済活動分野関連指標
5. 地域・国別 保険分野関連指標
6. 地域別・セクター別主な指標
7. 男女共同参画に対する取り組み（法令）

国連女性の地位委員会の活動とその変遷

国連女性の地位委員会の活動とその変遷	
第一期 法的権利の 整備期 (1945-62年)	女性の地位委員会は下記の条約を起草、女性の権利の法典化を進めた。 女性の参政権に関する条約(1948年) 既婚女性の国籍に関する条約(1957年) 婚姻の同意・最低年齢および婚姻の登録に関する条約(1962年) 女子差別撤廃条約(1967年)
第二期 開発への女性の 統合期 (1963-75)	経済の南北格差が国連で重要課題となり、開発計画への女性の全面的な参加が位置付けられた。 1972年、女性の地位委員会の設立25周年を機に、1975年を国際女性年とした。「平等・開発・平和」という現在に至る女性政策の柱が確定した。 メキシコ・シティで「国際女性年会議」を開催(1975年)。参加者の75%が女性で、NGOフォーラムも開催。 1980年をターゲットに、達成すべき最低限の目標を設定し、宣言で各国は自国の戦略を決め、目標や優先順位を確認するよう要請。 男女平等の意識が、「男女の特性論に基礎付けられた機能平等論」から「固定化された男女役割分担観念そのものの変革」へと転換。
第三期 国連女性の 10年 (1976-85年)	「国連女性の10年 平等・開発・平和」(1976年～85年)を設定、以下のように、様々な条約の締結や機関の設置、会議の開催などが行われた。 女子差別撤廃条約(1979年)の採決、コペンハーゲン会議(1980年)、ナイロビ会議(1985年)の開催とNGOの活躍。 ジェンダーの視点に立った国連統計の重要性の認識。 国際女性問題調査訓練研究所と国連女性開発基金の設立。 1980年、国際女性年の目標の実施状況の見直しと評価のための世界会議を開催することを要請。
第四期 平等・開発・平和 に向けて (1986年以降)	国連女性の10年で一定の成果はあるものの、多くの女性にとって優先領域である「雇用、健康、教育」において事実上の進歩が見られないことを背景に、1990年代国連は世界会議を通じて女性の地位向上を支援する合意の形成に大きく寄与してきた。 国連は、ナイロビ将来戦略の第一回見直し勧告を行い、362項目のナイロビ将来戦略を23の優先事項に限定。 女性の地位委員会の強化策として、ナイロビ将来戦略の実施監視の任務を追加。 「平等・開発・平和への行動」として、第4回世界女性会議を開催。過去三回の世界女性会議における合意に基礎をおき、2000年をターゲットとするナイロビ将来戦略の最後の5年間の履行確保のための計画を再検討。重大問題領域の第一にあげられた「貧困」について、貧困撲滅に女性が果たす中心的な役割を認識。 世界の草の根の女性の交流と女性に対する暴力の問題、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの重要性の認識。 その他の国際会議への貢献。女性問題の解決なしにいかなる状況を変革することも不可能なこと、女性の参画なしには世界の直面している政治経済問題を解決できないことを確認。

(出典：大澤真理、2000、『21世紀の女性政策と男女共同参画社会基本法』より表作成)

¹ メキシコ会議の勧告によって設立された国際機関。主な機能は、開発途上国において女性が直面している諸問題に関する実践的な調査・研究をすること、女性と開発に関する意識を高めること、女性たちへの技能訓練プログラムを確立することである。

² 国連開発計画に設置された「国連女性の10年のための自発的基金」が1984年の国連総会決議によって改組されたものであり、貧困と女性という二重の差別に苦しむ途上国の女性の直接の資金援助をするための機関。

³ 1992年の国連環境会議、1993年の世界人権会議、1994年の国際人口開発会議、1995年の世界社会開発サミット、1995年の第4回世界女性会議、1996年の国連人間居住会議等。

国際会議とその宣言・計画	
1) 国連世界女性会議：第1回メキシコ・シテイ	<p>女性の平等と開発と平和への女性の寄与に関する1975年のメキシコ宣言 初の地球規模での女性会議である。女性が国の開発や国際平和の確保・維持に参加するために必要な30の原則を宣言。家庭、職場、共同社会、国家、そして世界と、あらゆる分野における女性の役割の重要性を強調。採決は賛成89、反対3、棄権18。当時の冷戦の緊張をも反映している。</p> <p>メキシコ世界行動計画 正式名称は、「国際女性年の目標を実施するための世界行動計画」。1985年までの10年間の包括的ガイドラインと、中間年の1980年までの最低限の達成目標を示したものである。特定分野として、国際協力及び国際平和の強化、政治参加、教育及び訓練、雇用及び関連の経済活動、健康及び栄養、近代社会における家庭、人口、住居及び関連施設、その他の社会問題などを示し、各国は自国の戦略を決め、自国の目標や優先順位を確認するように要請された。</p>
2) 国連世界女性会議：第2回コペンハーゲン	<p>国連女性の10年後半期行動プログラム 1975年にメキシコで採択された世界行動計画の前半5年間の達成成果を確認・検討し、後半5年間に優先すべき行動指針を決定するために開催された。会期中に、1979年12月に国連総会で採択された女性差別撤廃条約の署名式が行われた。コペンハーゲン会議のテーマは緊急性の高い3分野 雇用、健康、教育 をサブテーマに決め、具体的で実効性のある行動プログラムを実施しようとの姿勢を明確にしている。この後半期行動プログラムは、賛成94、反対4、棄権22で採決された。</p> <p>国連女性の10年世界会議決議 コペンハーゲン会議では、「国連女性の10年後半期行動プログラム」のほかに48項目の決議が採択された。障害を持つ女性、移民女性、家庭内暴力被害女性、高齢女性、難民女性など、具体的な女性像に目を向けた決議である。また、第三次国連開発の10年の国際開発戦略を実行することを年頭にプログラムの実施案を策定するよう事務総長に要請した。日本は「女性の健康と福祉に対する統合的取り組み」を共同提案したところ、一部修正を経て採択された。</p>
3) 国連世界女性会議：第3回ナイロビ	<p>西暦2000年に向けての女性の地位向上のためのナイロビ将来戦略 1985年、ナイロビで開催された第3回世界会議。会議は、国連女性の10年の目標達成のためになされた成果を見直し、具体的な対応策を探ることに重点がおかれ、2000年に向けて327項目に及ぶこの構想が策定された。低開発や貧困、女性への永続的な不平等、法律上・事実上の女性差別、開発における女性の従属的役割、生理的・社会的・文化的偏見の影響、高まる国際緊張などが挙げられた。苦難な状態にある女性への支援措置が盛り込まれたこと、対立しがちだった先進国と開発途上国の女性の相互理解・連帯へ道筋をつけたこと、核廃絶による平和に言及したことなどが特徴である。</p> <p>ナイロビ将来戦略の実施に関する第一回見直しと評価に伴う勧告及び結論 国連女性の10年最終年世界会議で採択された同戦略は、5年後の1990年、国連女性の地位委員会において、実施状況を調べ以降の実施を促すための機会がもたれた。</p>
4) 国連世界女性会議：第4回・北京	<p>北京宣言 4回目となる世界女性会議には190カ国が参加。8月31日からNGOフォーラムには約3万人が集まった。平等、開発、平和への行動に向けて、女性のエンパワーメント、男女のパートナーシップがキーワードになっている。</p> <p>北京行動綱領 北京宣言とともに全会一致で採択。ただし、この行動綱領については、約50カ国から、特定のパラグラフに対する留保解釈表明の発言がなされた。貧困、教育、健康、暴力、紛争下の女性、経済、権力・政策決定における分担の不平等、女性の地位向上のための機構、人権、メディア、環境、少女に対する人権侵害など12の重大問題領域における、21世紀に向けての指針として採択された。</p>

5) 国連世界女性会議：第5回・ニューヨーク

世界女性会議は5年周期の開催がほぼ定例となっており、2000年は、国連総会の特別会期として、ニューヨーク国連本部で開催。これまでの会議同様、女性の地位委員会が中心となって計画し、いくつかの地域別準備会議が事前に開催された。

政治宣言

2000年の国連特別総会「女性2000年会議」は、1995年の第4回世界女性会議で採決された北京宣言、行動綱領の実施状況を検討・評価するとともに、それらの完全実施に向けた今後の戦略について協議することを目的とするものであったが、北京宣言、行動綱領の目的・目標の達成への決意を表明したのがこの政治宣言である。

北京宣言及び行動綱領実施のための更なる行動とイニシアティブ

2000年の国連特別総会「女性2000年会議」は、1995年の第4回世界女性会議（北京）で採択された北京宣言、行動綱領の完全実施に向けた今後の戦略、特に21世紀を意識した行動指針を成果文書として採択している。全4章、104パラグラフから成る文書のうち、「女性に対する暴力」、「権力及び意思決定における女性」、「女性とメディア」、「リプロダクティブ・ヘルス」に関する記述がある。

（出典：大澤真理、2000、『21世紀の女性政策と男女共同参画社会基本法』、
関 哲夫、2001、『男女共同参画社会』より表作成）

国際条約および宣言の内容

名称・採択・署名年月・日本の批准年月	内容
世界人権宣言 1948.12 (採択)	戦後社会における人権問題の基本認識となるもの。法的拘束力はないが、具体的権利内容を明らかにしており、女性、子ども、難民の人権についての基本的な考えを示している。
人身売買及び他人の売春からの搾取の禁止に関する条約 1950.3 (署名)、 日本 1958.7(発効)	売春を目的とする人身売買、他人の売春からの搾取は、本人の合意があつたとしても、人としての尊厳・価値に反するとし、処罰をもって臨もうとしている。
婦人の参政権に関する条約 1953.3 (署名)、 日本1955.4 (署名)	女性も男性と同じ条件で投票し、立候補し、公職に就くことができるとする条約。日本も早い時期に批准しているが、例えば国会の女性議員の比率など女性が十分に政治にかかわっているとはいえない状況が続いている。
既婚婦人の国籍に関する条約 1957.2 (署名)、 日本 未批准	外国人との結婚や離婚、夫の国籍変更で生じる、女性の国籍に関する問題を解決する条約。婚姻状態の変化によって自動的に妻の国籍が影響を受けることなく、女性は自分の国籍を維持する権利をもつとする。
婚姻の合意、婚姻の最低年齢及び婚姻の登録に関する条約、1962.12 (署名)、 日本 未批准	結婚は当事者双方の自由で完全な合意により成立するという、世界人権宣言の規定を確認して協定する条約。締約国には婚姻できる最低年齢を法的に決めること、婚姻を公式に記録することを求めている。
経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約 1966.12 (採択)、 日本1978.5 (署名)	「社会権規約」、「A規約」ともよばれる。締約国の経済発展に応じて個人に保障される権利を定めたもの。当事国の報告書を審査するため、経済社会理事会内に社会権規約委員会が設置されている。
市民的及び政治的権利に関する国際規約 1966.12 (採択)、 日本1978.5 (署名)	「社会権規約」、「B規約」ともよばれる。個人としての普遍的な自由を保障するもの。権利侵害の申し立て機関である自由権規約人権委員会について定めた選択議定書がついているが、日本は批准していない。
女性に対する差別撤廃に関する宣言 1967.11 (採択)	女性に対する差別は人間の尊厳、家庭・社会の福祉に反する不正であること、差別をなくすため、立法上の措置を含め、すべての適切な措置がとられるべきことを求めている。
緊急事態及び武力紛争における女性及び子どもの保護に関する宣言 1974.12 (採択)	緊急事態・武力紛争における女性と子どもの保護のために各国が遵守すべき事項を確認するもの。女性と子どもに対する抑圧、残酷で非人道的な扱いを犯罪行為とする。
国際の平和と協力の促進における女性の参加に関する宣言 1982.12 (採択)	国際的な平和と協力に貢献するのに男女の別はないという考えのもと、女性にその機会を積極的に保障しようとする宣言。経済的、社会的、文化的、市民的、政治的活動に参加する男性と平等の権利を保障する適当な措置がとられなければならないことを明らかにする。

<p>女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約1979.12 (採択) 日本1980.7(署名)</p>	<p>1967年の女性差別撤廃宣言を受けて採択された。日本は72番目の批准国。女性の権利を包括的に規定する史上初の法的拘束力のある条約。定型化された男女役割分担観念の変革を中心理念とし、母性保護にかかわる以外のすべての女性差別を禁止している。締約国には4年ごとの報告書提出義務がある。批准するためには条約の基準に達していない国内法の改正が必要であり、日本は、1984年の国籍法改正、1985年の男女雇用均等法の制定、家庭科の男女共修化など国内法を整備し、1985年に批准している。</p>
<p>女性に対する暴力の撤廃に関する宣言 1993.12(採択)</p>	<p>1993年のウィーン国連世界人権会議で採択されたウィーン宣言と行動計画においては、女性の人権は「不可譲の、不可欠の、不可分の普遍的な人権」であると明記され、「女性の対する公私の暴力の撤廃」が宣言されている。これを受けて国連は、この「女性に対する暴力の撤廃に関する宣言」を採択した。</p>
<p>児童の権利に関する条約1989.11(採択) 日本1994.4(批准)</p>	<p>「児童の権利宣言」の30周年に採択された。保護・援助の客体としてだけでなく、権利の主体として広く児童の権利を規定。</p>
<p>同一価値の労働についての男女労働者に対する同一報酬に関する条約 1951.6(採択) 日本1967.8(批准書寄託)</p>	<p>「同一価値の労働についての男女労働者に対する同一報酬」の原則を明らかにし、性による差別なしに報酬率を定めるように求めたもの。国際労働機関(ILO)による。</p>
<p>母性保護に関する条約 1952.6(採択) 日本 未批准</p>	<p>すべての女性労働者は、金銭と医療給付を伴う出産休暇の権利を有することを認める。ILO条約では一貫して母性保護については充実の方向できているが、妊娠・出産以外の保護、援助については変遷がみられる。</p>
<p>雇用及び職業についての差別待遇に関する条約 1958.6(採択) 日本 未批准</p>	<p>人種、皮膚の色、性、宗教、政治的意見、国民的出身または社会的出身に基づく雇用上の差別をなくすために各国が講じるべき国内政策などを定めている。ILO条約が総合的に差別問題を取り扱ったもの。</p>
<p>家族的責任を有する男女労働者の機会及び待遇の均等に関する条約 1981.6(採択) 日本1995.6(批准寄託)</p>	<p>育児や介護の責任を負った男女労働者の仕事と家庭の両立を可能にするために、職場や社会を整備することを目指すILO条約。家族的責任を有する労働者に対する雇用差別をなくす措置を求めている。</p>
<p>夜業に関する条約 1950.6(採択) 日本 未批准</p>	<p>深夜業に携わる労働者の健康を保護し、家族的責任と社会的責任を果たすことを援助するための国際基準となるもの。勤務時間の上限規制や勤務確保などにより、生理的、精神的負担の大きい深夜業を規制するのが目的。日本はまだ批准していない。</p>
<p>パートタイム労働に関する条約 1994.6(採択) 日本 未批准</p>	<p>フルタイム労働者に比べると身分や待遇が不安定になりがちなパートタイム労働者を保護するためのILO条約。同一価値労働の同一報酬、雇用・職業についての差別禁止などの精神はパートタイム労働者にも及ぶとする。</p>
<p>教育における差別を禁止する条約 1960.12(採択) 日本 未批准</p>	<p>歴史的に女性が男性より劣った存在とされた背景には教育の圧倒的な貧しさがある。女性の能力啓発と地位向上には教育が欠かせない。UNESCO総会が世界人権宣言とユネスコ憲章に基づき採択。</p>

(出典：関 哲夫、2001、『男女共同参画社会』より表作成)

添付資料 4

地域・国別 教育・経済活動分野関連指標
(東・東南・南西アジア、中央アジア・コーカサス、大洋州地域)

	成人識字率 (%) ('98)		初中高等教育 就学率 (%) ('98)					成人経済活動率 (%) (15歳以上)		1人当たりのGDP (PPPUS\$)	
	女性	男性	女子	男子	女性議席 数 (%)	女性行政 職管理職 (%)	女性専門 職 (%)	女性	男性	女性	男性
東アジア地域											
中国	74.6	90.7	67	71	21.8			74	86	2440	3732
香港	89.1	96.3	67	64		20.8	36.2	48	76	10768	29775
大韓民国	95.9	99	84	94	4	4.7	31.9	50	76	8342	18529
朝鮮											
モンゴル	72.6	52.1	62	50	7.9			73	84	1190	1541
平均	83.1	84.5	70	70				61	81	5685	13394
東南アジア地域											
ブルネイ	86.7	94.1	73	71				48	82	10135	22790
カンボディア	57.5	80.1	54	68	9.3			76	82		
インドネシア	80.5	91.1	61	68	26.0			53	82	1780	3526
ラオス	30.2	61.9	48	62	21.2			75	89	1390	2073
マレーシア	82.0	90.7	66	64	12.2	19.5	43.9	47	81	4501	11674
ミャンマー	49.5	88.7	54	55				66	88	1011	1389
フィリピン	94.6	95.1	85	80	12.9	33.7	64.9	49	82	2512	4580
シンガポール	87.6	96.0	71	74	4.3	20.5	42.3	51	78	15966	32334
タイ	93.2	96.9	59	58		21.6	55.8	67	82	4159	6755
ヴェトナム	70.0	65.3	91	95	59.0	64	26.0	75	84	1395	1991
平均	73.2	86.0	66	70	20.7			61	83	4089	8040
南西アジア地域											
バングラデシュ	28.6	51.1	30	40	9.1	4.9	34.7	56	89	744	1949
ブータン					2.0			58	90		
インド	43.5	67.1	46	61	8.9		20.5	41	86	1105	2987
モルディブ	96.0	96.0	75	74	6.0			65	83	3009	5100
ネパール	21.7	56.9	49	69	6.4			57	86	783	1521
パキスタン	28.9	58.0	28	56		8.0	25.1	13	82	776	2594
スリ・ランカ	88.3	94.1	67	65	4.9	17.3	27.2	41	78	1927	4050
平均	51.2	70.5	49	61	6.2			47	85	1391	3034
中央アジアおよびコーカサス地域											
アルメニア	97.3	99.2	68	75	3.1			62	74	1667	2501
アゼルバイジャン			71	71	12.0			53	74		
グルジア											
カザフスタン			79	73	11.2			60	76		
キルギス			71	68				60	74		
タジキスタン	98.6	99.5	65	73				55	74	777	1307
トルクメニスタン					26.0			61	78		
ウズベキスタン	83.4	92.7	74	78	6.8			61	74	1613	2499
平均	83.1	97.1	71	73	11.8			59	75	1352	2102
大洋州地域											
フィジー	89.9	94.4	79	81	10.7	48.3	10.5	32	82	2047	6344
キリバス											
マーシャル諸島											
ミクロネシア											
ナウル											
パラオ											
バプア・ニューギニア	55.1	70.9	33	40	1.8			67	87	1714	2966
西サモア	78.2	81.1	66	64	8.2						
ソロモン諸島			44	48	2.0			82	89		
トンガ								45	74		
トヴァル											
ヴァヌアツ			44	49	0.0						
クック諸島											
ニウエ											
ポリネシア											
ニューカレドニア											
平均	74.4	82.1	53	56				57	83	1881	4655

地域・国別 教育・経済活動分野関連指標(中近東、アフリカ地域)

	成人識字率 (%)('98)		初中高等教育 就学率(%)('98)		女性議席 数(%)	女性行政 職管理職 (%)	女性専 門職 (%)	成人経済活動率 (%)('95/'97)		1人当たりのGDP (PPP US\$)	
	女性	男性	女子	男子				女性	男性	女性	男性
中近東地域											
アルジェリア	54.3	78.5	64	71	4.0			24	76	2051	7467
バハレーン	81.2	90.2	82	78		7.3		31	87	4799	19355
エジプト	41.8	65.5	66	77	2.0	16.4	28.4	22	73	1576	4463
リビア	65.4	89.6	92	92				23	78	2452	10634
アフガニスタン								48	86		
イラン	67.4	81.7	67	73				25	79	2137	8019
イラク	43.2	63.9	44	57	6.4			17	75	966	5352
ヨルダン	82.6	94.2			2.5	4.6	28.7	22	76	1463	
クウェイト	78.5	83.2	59	56	0.0			60	74	13347	36466
レバノン	79.1	91.5	77	76	2.3			27	76	1985	6777
モロッコ	34.0	60.3	43	56	0.7			40	79	1865	4743
オマーン	57.5	78.0	57	60				16	79	2651	16404
カタール	81.7	79.8	75	72				35	82	6624	28508
サウディ・アラビア	64.4	82.8	54	58				18	82	2663	16179
スーダン	43.4	68	31	37	6.4			33	86	645	2139
シリア	58.1	87.2	56	63	10.4	2.9	37.0	26	78	1218	4530
チュニジア	57.9	79.4	68	74	11.5	12.7	35.6	35	79	2772	7982
トルコ	75.9	93.2	55	68	4.2	9	36	49		3937	8772
アラブ首長国連邦	77.1	73.4	72	66				31	89	5398	24758
イエメン	22.7	65.7	27	70	0.7			29	82	311	1122
平均	61.4	79.2	61	67	4.3	8.8	33.1	31	80	3098	11871
アフリカ地域											
アンゴラ			23	28	15.5			73	90		
ベナン	22.6	53.8	31	53	6.0			75	84	715	1024
ボツワナ	78.2	72.8	71	70	17.0	25.7	52.8	46	60	3747	8550
ブキナ・ファソ	12.6	32	16	25	10.5			77	90	712	1028
カメルーン	67.1	80.3	41	52	5.6			48	86	902	2054
カーボ・ヴェルデ	64.6	83.7	76	79	11.1			45	88	1931	4731
中央アフリカ	31.7	57.5	20	33	7.3			69	87	856	1395
チャード			20	41				67	88		
コモロ	51.8	65.5	35	42				63	86	974	1822
コンゴ民主共和国	47.1	71.3	27	38				58	83	590	1060
ジブティ	51.4	74.0	17	24							
赤道ギニア	71.5	91.4	60	69	5.0		26.8	46	89	1033	2623
エリトリア	39.4	66.5	24	29	14.7	17	30	74.7		601	1164
エチオピア	30.5	42.1	19	32				58	86	383	764
ソマリア											
ガボン					9.5			63	84		
ガンビア	27.5	41.9	35	48	2.0			70	90	1085	1828
ガーナ	59.9	78.5	38	48	9.0			81	83	1492	1980
ギニア			19	36	8.8			78	87		
ギニア・ビサウ	17.3	57.1	24	43	7.8			57	91	401	837
リベリア											
象牙海岸	35.7	52.8	32	48				44	88	856	2313
ケニア	73.5	87.6	49	50	3.6			74	89	764	1195
レソト	92.9	71.0	61	53	10.7			47	85	982	2291
マダガスカル	57.8	72.2	39	39	8.0			69	89	562	953
マラウイ	44.1	73.2	70	79	8.3			79	87	432	616
マリ	31.1	45.8	20	31	12.2			72	90	524	843
モーリタニア	31.0	51.7	36	45	2.2			64	87	1130	2003
モーリシャス	80.3	87.3	63	62	7.6	22.6	38.4	64	87	4375	12266
モザンビーク	27.0	58.4	20	29	30.0			83	91	647	921
ナミビア	79.7	81.9	84	80	20.4			54	81	3513	6852
ニジェール	7.4	22.4	11	19	1.2	8.3	8.0	70	93	541	941
ナイジェリア	52.5	70.1	38	48	3.3			48	87	477	1118
ルワンダ	56.8	71.5	42	44	17.1			85	87	535	788
ブルンジ	37.5	54.8	20	25				83	93		
サントメ・プリンシペ											
セネガル	25.8	45.4	31	40	14.0			61	86	917	1698
セイシャル					23.5						
シエラ・レオネ					8.8			44	84		
南アフリカ共和国	83.9	85.4	94	93	28.0			46	79	5205	11886
スワジランド	77.3	79.5	70	74	6.3	24.1	61.2	41	80	2267	485
タンザニア	64.3	83.332	32	33	16.4			55	74	400	561
トーゴ	38.4	72.5	47	75	4.9			53	87	833	1870
ウガンダ	54.2	76.1	36	44	17.9			81	91	865	1285
ザンビア	69.1	84.0	46	53	10.1			66	86	540	903
ジンバブエ	82.9	91.7	66	71	14.0			67	86	1900	3359
平均	50.7	67.2	40	48	11.1			63	86	1251	2457

地域・国別 教育・経済活動分野関連指標（中南米、ヨーロッパ地域）

	成人識字率(%) (^c 98)		初中高等教育 就学率(%)(^c 98)					経済活動率(%)		1人当たりのGDP (PPP US\$)	
	女性	男性	女子	男子	女性議席 数(%)	女性行政 職管理職 (%)	女性専門 職(%)	女性	男性	女性	男性
中米およびカリブ地域											
アンティグア・バーブーダ					8.3						
バハマ	96.2	94.8	77	71	19.6	31.0	51.4	67	81	11577	17755
バルバドス			81	80	20.4	38.7	51.2	62	73		
ベリーズ	92.5	92.9	72	72	13.4			34	79	1704	7368
コス・タリカ	95.4	95.3	65	66	19.3	29.9	45.1	36	81	3126	8768
キューバ	96.3	96.5	73	70	27.6	18.5		47	77		
ドミニカ											
ドミニカ共和国	82.8	82.9	72	68	14.5	30.6	49.4	38	86	2333	6787
エル・サルヴァドル	75.0	80.8	63	64	16.7	34.9	44.3	41	79	2779	5343
グレナダ					17.9						
グアテマラ	59.7	74.9	43	51	8.8			32	88	1614	5363
ハイティ	45.6	50.1	24	25				57	82	976	1805
ホンデュラス	73.5	73.4	59	57	9.4	54.4	48.5	41	88	1252	3595
ジャマイカ	89.9	81.9	63	62	16.0			69	81	2629	4163
メキシコ	88.7	92.9	69	71	18.0	20.7	40.2	39	84	4112	11365
ニカラグア	69.3	66.3	65	61	9.7			44	86	1256	3039
パナマ	90.8	92.1	74	72	9.9	33.6	48.6	43	80	3034	7421
セント・クリスト ファー・ネイビス											
セント・ルシア					13.8						
セント・ヴィンセント・ グレナディーン					4.8						
トリニダード・トバゴ	91.5	95.3	66	67	19.4	39.7	50.5	47	74	4131	10868
英領モンセラット											
平均	81.9	83.6	64	64	14.9	33.2	47.7	46	81	3117	7203
南米地域											
アルゼンティン	96.6	96.7	82	77	21.3			41	76	5553	18724
ボリビア	77.8	91.3	64	75	10.2	24.9	42.6	56	74	1217	3334
ブラジル	84.5	84.5	82	78	5.9			51	82	3830	9483
チリ	95.2	95.6	76	78	8.9	22.4	50.5	35	75	4011	13660
コロンビア	91.2	91.3	71	70	12.2	40.4	44.6	52	78	4079	7979
エクアドル	88.7	92.5	72	75	14.6	27.5	46.6	49	81	1173	4818
ガイアナ	97.8	98.8	66	65	18.5			40	85	1852	4994
パラグアイ	91.5	94.0	64	65	8.0	22.6	54.1	35	87	2058	6481
ペルー	84.3	94.2	77	79	10.8	26.9	41.6	55	78	2104	6493
スリナム			82	78	15.7	13.3	69.0	33	64		
ウルグアイ	98.0	97.2	81	74	11.5	24.0	63.1	47	74	5791	11630
ヴェネズエラ	91.4	92.6	68	66	28.6	24.3	57.6	41	81	3281	8302
平均	90.6	93.5	74	73	13.9	25.1	52.2	45	78	3177	8718
中南米平均	85.8	88.0	69	68	14.5	29.4	49.9	46	80	3145	7897
ヨーロッパ地域											
アルバニア	76.2	90.5	68	67	5.2			59	83	1977	3594
ボスニア・ヘルツェゴヴィナ											
ブルガリア	97.6	98.9	75	69	10.8	28.9		58	66	3691	5984
クロアチア	96.9	99.3	69	68	16.1	25.4	51.2	48	69	4835	8795
チェッコ	99.0	99.0	74	73	13.9	23.2	54.1	52	71	9713	15153
エストニア	99.0	99.0	87	82	17.8	33.5	70.3	53	69	6076	9492
ハンガリー	99.1	99.4	75	73	8.3	35.3	60.4	43	60	7452	13267
ラトヴィア	99.8	99.8	76	73	17.0	41	64.1	52	69	4951	6655
リトアニア	99.4	99.6	78	74	17.5	35.7	69.7	54	70	5037	7998
マケドニア			68	69	7.5			43	67		
マルタ	92.4	91.1	79	82	9.2			25.3		6526	24017
モルドヴァ	97.9	99.5	71	69	8.9			60	73	1548	2381
ポーランド	99.7	99.7	79	78	12.7	33.6	60.3	50	66	5821	9519
ルーマニア	96.9	98.9	69	69	5.6	26.4	56.3	58	73	4169	7178
スロヴァキア	99.0	99.0	75	73	14.0	29.7	59.7	52.0	65.0	7701	11800
ウクライナ	99.4	99.7	80	74	7.8	36.9	64.9	57	69	2327	4191
ベラルーシ	99.4	99.7	83	79	27.6	18.5		31	87	4973	7839
ロシア共和国	99.3	99.7	81	75	5.7	37.9	65.6	59	74	5072	8039
平均	96.9	98.3	76	73	12.1	31.2	61.5	50	71	5117	9119

出典

成人識字率（15才以上）：UNDP、2001、人間開発報告書2001

初中高教育就学率：UNDP、2001、人間開発報告書2001

女性議席数：国連、2000、女性の指標と統計データベース

女性行政職管理職：国連、2000、女性の指標と統計データベース

女性専門職：国連、2000、女性の指標と統計データベース

成人経済活動率：国連、2000、女性の指標と統計データベース

1人当たりのGDP（PPP US\$）：国連、2000、女性の指標と統計データベース

添付資料 5

地域・国別 保健分野関連指標

	HDI (98)			平均寿命(歳) ('95-'00)		人口増加率(%)('95-'00)				乳児死亡率 ('95-'00)		HIV/AIDS('97)		出生率(‰)('94')		妊産婦死亡率・人 ('90/'98)
	HDI ('98)	GDI ('98)	GEM ('98)	女性	男性	人口増加率(%)('95-'00)	女性世帯主の割合(%) ('91/'97)	副総実行率(%) ('91/'98)	合計特殊出生率(人)('95-'00)	女子(人)	男子(人)	感染者数千人当たり	女性感染者の割合	産前ケア(%) ('94')	出生率(‰)('94')	
東アジア地域																
中国	0.706	0.700		72	68	0.9		83	1.8	48	35		12	76	85	65
香港	0.872	0.864		81	76	2.1	9	86	1.3	5	6	3	39	100	100	
大韓民国	0.854	0.847	0.323	76	69	1.6	17	79	1.7	10	10	3	13	96	95	20
朝鮮				75	69	0.8		62	2.1	21	22			100	100	110
モンゴル	0.628			67	64	1.7		61	2.6	51	51	<1		90	97	150
平均	0.765			74	69	1.4		74	1.9	27	25			92	95	93
東南アジア地域																
ブルネイ	0.848	0.84		78	73	2.2			2.8	10	9			100	98	0
カンボディア	0.512			55	52	0.9			4.6	97	108	130	50	52	21	470
インドネシア	0.67	0.66		67	63	1.4	13	57	2.6			43	54	82	36	450
ラオス	0.484	0.47		55	52	2.6		19	2.8	88	99	1	52	25	30	650
マレーシア	0.772	0.76	0.468	74	70	2.0	18	48	3.2	10	13	68	20	90	98	39
ミャンマー	0.585	0.58		62	59	1.2		17	2.4	72	85	440	21	80	52	230
フィリピン	0.744	0.74		70	67	2.1	11	47	3.6	31	40	24	30	83	53	170
シンガポール	0.881	0.88		79	75	1.4			1.7	16	19	7	30	100	94	60
タイ	0.745	0.74		72	66	0.9			1.7	27	30	780	38	77	71	44
ヴェトナム	0.671	0.67		70	65	1.6	32	32	2.6	38	38	88	20	78	79	160
平均	0.691	0.7		68	64	1.6			2.8	43	49	176	35	77	63	227
南西アジア地域																
バングラデシュ	0.461	0.44	0.305	58	58	1.7	9	49	3.1	79	78	21	15	23	14	440
ブータン	0.483			62	60	2.8		19	5.5	59	66			51	12	380
インド	0.563	0.55		63	62	1.6	9	41	3.1	78	67	4100	24	62	35	410
モルディヴ	0.725	0.720		63	66	2.8	5		2.9	58	43			95	90	350
ネパール	0.474	0.45		57	58	2.4	13	29	4.5	84	81	26	40	15	8	540
パキスタン	0.522	0.49		65	63	2.8	7	18	5.0	73	75	64	19	27	18	
スリ・ランカ	0.733	0.73	0.309	75	71	1.0		66	2.1	16	19	7	30	100	94	60
平均	0.566	0.56		63	63	2.2	8.6	37	3.7	64	61			53	39	363
中央アジアおよびコーカサス地域																
アルメニア	0.721	0.718		74	67	-0.3			1.7	23	28	<1		95	95	35
アゼルバイジャン	0.722			74	66	0.5			2.0	31	41	<1		95	95	37
グルジア	0.762			77	69	-1.1			1.9	16	23	<1		95	95	70
カザフスタン	0.754			72	63	-0.4		59	2.3	30	39	3		92	99	70
キルギス	0.706			72	63	0.6	26	60	3.2	35	45	<1		90	95	65
タジキスタン				70	64	1.5			4.2	50	63	<1		90	92	65
トルクメニスタン	0.663	0.66		69	62	1.8			3.6	49	61	<1		90	90	110
ウズベキスタン	0.686	0.68		71	64	1.6	22	56	3.5	39	49	<1		90	96	3
平均	0.716			72	64.75	0.5	24	58	2.8	34	44			92	95	57
太平洋地域																
フィジー	0.769	0.76		75	71	1.2	12	40	2.7	15	24	<1	<1	100	100	38
キリバス						1.4		37								
マーシャル諸島						3.2										
ミクロネシア																
ナウル																
パラオ						2.4	16									
パプアニューギニア	0.542	0.54		59	57	2.2	8	26	4.6	64	59	5	50	70	33	370
西サモア	0.711			74	69	1.4	13	34	4.2	24	21			52	52	
ソロモン諸島	0.614			74	70	3.1	16	3	4.9	18	27			71	85	550
トンガ						0.3	20	74								
トヴァル																
ヴァヌアツ	0.623			70	66	2.4		15	4.3	33	44			90	79	
クック諸島																
ニウエ																
ポリネシア				75	69	1.6	18		2.9	10	11			95	98	
ニューカレドニア				76	69	2.1		25	2.7	10	11			98	98	
平均				71.9	67	1.9	15	32	3.8	25	28.1			82	78	319

地域・国別 保健分野関連指標（中近東、アフリカ地域）

				平均寿命 (95-00)						乳児死亡率 (95-00)		HIV/AIDS ('97)			妊産婦死亡率 (00/90)	
	HDI ('98)	GDI ('98)	GEM ('98)	女性	男性	人口増加率% (95-00)	女性出生率% (91/97)	避妊実行率% (91/98)	合計特殊出生率-人 (95-00)	女子	男子	感染者数千人当たり	女性感染者の割合%	産前7% ('96')		出産後% ('96')
中近東地域																
アルジェリア	0.683	0.661		77	70	2.3	11	52	3.8	39	48			58	77	220
バハレーン	0.820	0.803		75	71	1.5	18	61	3.4	15	18			96	94	46
エジプト	0.623	0.604	0.274	68	65	1.9	13	47	3.4	47	53		10	53	46	170
リビア	0.760	0.738	0.420	72	68	2.4		40	3.9	27	28			100	76	75
アフガニスタン				46	45	2.9			6.9	146	156			8	8	
イラン	0.709	0.691		70	69	1.7	6	65	2.8	35	35			62	74	37
イラク	0.583	0.548		64	61	2.8		14	5.3	94	97			59	54	
ジョルダン	0.721		0.220	72	69	3.0		50	4.9	26	27			80	87	41
クウェイト	0.836	0.827		78	74	3.1	5	35	2.9	12	13			99	99	5
レバノン	0.735	0.718		72	68	1.7		59	3.1	25	33			85	45	100
モロッコ	0.589	0.570		69	65	1.8	15	50	3.1	48	56			45	40	230
オマーン	0.730	0.697		73	69	3.3		22	5.9	20	30			98	92	19
カタール	0.819	0.807		75	70	1.8		32	4.1	14	20			100	97	10
サウディ・アラビア	0.747	0.715		73	70	3.4			5.8	20	26			87	90	
スーダン	0.477	0.453		56	54	2.1	13	10	4.6	65	77			54	86	550
シリア	0.660	0.636	0.315	71	67	2.5		40	4	27	39			33	67	110
チュニジア	0.703	0.688	0.40	71	68	1.4	11	60	2.6	29	32			71	90	70
トルコ	0.735	0.726	0.45	72	67	1.7	10	63	2.5	39	51			62	76	130
アラブ首長国連邦	0.810	0.793		77	74	2.0		27	3.4	15	17			95	96	3
イエメン	0.448	0.389		58	57	3.7	12	19	7.6	78	82			26	16	350
平均	0.694	0.670		69	66	3.0	11	41	4.2	41	47			69	71	127
アフリカ地域																
アンゴラ	0.405			48	45	3.2			6.8	115	134	110	52	25	17	
ベナン	0.411	0.391		55	52	2.7	18	16	5.8	81	94	54	50	60	38	500
ボツワナ	0.593	0.584	0.521	48	46	1.9	47	33	4.4	55	62	190	49	92	77	330
ブキナ・ファソ	0.303	0.290		45	44	2.7	7	8	6.6	96	102	370	49	59	43	
カメルーン	0.528	0.518		56	53	2.7	18	19	5.3	70	78	320	48	73	58	430
カーボ・ヴェルデ	0.688	0.675		71	66	2.3	38		3.6	52	59			99		55
中央アフリカ	0.371	0.359		47	43	1.9	21	15	4.9	88	108	180	50	67	46	1100
チャド	0.367			49	46	2.6	22	4	6.6	105	119	87	51	30	15	830
コモロ	0.510	0.503		60	57	2.7	25	21	4.8	70	82			69	24	500
コンゴ民主共和国	0.429	0.418		52	49	2.6		8	6.4	84	96	950	50	66		
ジブチ	0.447			52	49	1.2	18		5.3	98	114	33	50	76	79	
赤道ギニア	0.555	0.542		52	48	2.5			5.6	99	116	2	48	37	5	
エリトリア				52	49					86	97			19	6	1000
エチオピア	0.309	0.297		44	42	2.5		4	6.3	109	121	2600	48	20	8	
ソマリア				49	45	4.2		1	7.3	113	131			40	2	
ガボン	0.592			54	51	2.6			5.4	82	93	23	50	86	80	600
ガンビア	0.396	0.388		49	45	3.2		12	5.2	112	131	13	48	91	44	
ガーナ	0.556	0.552		62	58	2.7	37	20	5.2	60	71	210	50	86	44	210
ギニア	0.394			47	46	0.8	7	2	5.5	120	128	74	50	59	31	670
ギニア・ビサウ	0.331	0.298		46	44	2.2			5.8	123	138	12	52	50		910
リベリア	0.569	0.556		49	46	8.2	19	6	6.3	109	123	44	50	83	58	
象牙海岸	0.420	0.401		47	46	1.8	15	11	5.1	82	92	700	49	83	45	600
ケニア	0.508	0.503		53	51	2.0	33	39	4.5	64	67	1600	49	95	45	590
レソト	0.541	0.528		57	55	2.2		23	4.8	91	95	85	50	91	50	
マダガスカル	0.483	0.478		59	56	3.0	22	19	5.4	76	89	9	50	78	57	490
マラウイ	0.385	0.375		40	39	2.4	26	22	6.8	136	140	710	49	90	55	620
マリ	0.380	0.371		55	52	2.4	8	7	6.6	11	124	89	50	25	24	580
モーリタニア	0.437	0.427		55	52	2.7		3	5.5	85	99	6	49	49	40	550
モーリシャス	0.761	0.750		75	68	0.8	18	75	1.9	12	19			99	97	50
モザンビーク	0.341	0.326		47	44	2.5	27	6	6.3	107	120	1200	48	54	30	1100
ナミビア	0.632	0.624		53	52	2.2	39	29	4.9	64	67	150	50	88	68	230
ニジェール	0.293	0.280	0.119	50	47	3.2	10	8	6.8	106	124	65	51	30	15	590
ナイジェリア	0.439	0.425		52	49	2.4	14	6	5.7	77	85	2300	50	60	31	
ルワンダ	0.382	0.377		42	39	7.7	25	21	6.2	117	131	370	49	94	26	
ブルンジ	0.321			44	41	1.7	25	9	6.3	112	125	260	50	88	24	
サントメ・プリンシペ	0.547					2.0	33									
セネガル	0.416	0.405		54	51	2.6	18	13	5.6	59	67	75	50	74	47	560
セイシャル	0.786					1.1										
シエラ・レオーネ	0.252			39	36	3.0	11	4	6.1	160	179	68	50	30	25	
南アフリカ	0.697	0.689		58	52	1.5		50	3.3	51	67	2900	50	89	82	
スワジランド	0.655	0.646	0.381	63	58	2.9	40	20	4.7	58	73	84	51	70	56	230
タンザニア	0.415	0.410		49	47	2.3	22	18	5.5	77	86	1400	49	92	44	530
トーゴ	0.471	0.448		50	48	2.6	26	24	6.1	78	89	170	51	43	32	480
ウガンダ	0.409	0.401		40	39	2.8	29	15	7.1	101	112	930	49	87	38	510
ザンビア	0.420	0.413		41	40	2.3	17	26	5.6	81	84	770	51	92	51	650
ジンバブエ	0.555	0.551		45	44	1.4	33	48	3.8	65	73	1500	51	93	69	400
平均	0.470	0.463		51	48	2.6	23	18	5.5	86	100	531	50	68	42	548

地域・国別 保健分野関連指標（中南米、ヨーロッパ地域）

	HDI			平均寿命		人口増加			乳児死亡率			HIV/AIDS			妊産婦死亡率	
	('98)	('98)	('98)	女性	男性	率%/95-00)	女性世帯主の割合%	総出生率%	合計特殊出生率・人	女子	男子	感染者数千人当たり	女性の割合%	産前ケア%		出産介入率%
中米およびカリブ地域																
アンティグア・バーブーダ	0.833					0.8		53								150
バハマ	0.844	0.842	0.633	77	71	1.8	36	62	2.6	13	18	6	34	100	100	
バルバドス	0.858		0.629	79	74	0.5		55	1.5	13	12	4	33	98	98	0
ベリーズ	0.777	0.754	0.493	76	73	2.4	22	47	3.7	28	30	2	25	96	77	140
コスタリカ	0.797	0.789	0.553	79	74	2.5	20	75	2.8	11	14	10	26	95	97	29
キューバ	0.783			78	74	0.4		70	1.6	7	11	1	32	100	99	27
ドミニカ																
ドミニカ共和国	0.729	0.720	0.505	73	69	1.7	25	64	2.8	29	38	83	33	97	90	230
エル・サルヴァドル	0.696	0.693	0.527	73	67	2.0	27	53	3.2	29	35	18	24	69	87	160
グレナダ	0.785					0.3		54								0
グアテマラ	0.619	0.603		67	61	2.6	20	31	4.9	41	50	27	25	53	35	190
ハイティ	0.440	0.436		56	51	1.7	39	18	4.4	63	73	190	34	68	20	
ホンジュラス	0.653	0.644	0.460	72	68	2.8	20	50	4.3	30	40	43	24	73	47	220
ジャマイカ	0.735	0.732		77	73	0.9	38	67	2.5	20	23	14	31	98	92	120
メキシコ	0.784	0.775	0.514	76	70	1.6	17	67	2.8	29	33	180	12	71	69	48
ニカラグア	0.631	0.624		71	66	2.7	28	60	4.4	38	49	4	24	71	61	150
パナマ	0.776	0.770	0.470	76	72	1.6	22		2.6	20	23	9	25	72	84	85
セント・クリストファー・ネイビス						-0.8		41								130
セント・ルシア	0.728					1.4		47								30
セント・ビンセント・グレナディーン	0.738					0.7		58								43
トリニダード・トバゴ	0.793	0.784	0.583	76	72	0.5		53	1.7	11	18	7	33	98	98	
英領モンセラット																
平均	0.737	0.705	0.537	74	69	1.4	26	54	3.1	25	31.1	40	28	84	77	103
南米地域																
アルゼンティン	0.837	0.824		77	70	1.3	22	74	2.8	19	25	120	18		96	38
ボリビア	0.643	0.631	0.422	63	60	2.3	24	48	4.4	61	70	3	14	52	46	390
ブラジル	0.747	0.736		71	63	1.3	18	77	2.3	36	48	580	23	74	73	160
チリ	0.826	0.812		78	72	1.4	25		2.4	12	14	16	18	91	98	23
コロンビア	0.764	0.760	0.428	74	67	1.9	24	72	2.8	26	34	72	15	83	85	80
エクアドル	0.722	0.701	0.481	73	67	2.0		57	3.1	40	51	18	14	75	64	160
ガイアナ	0.709	0.698		68	61	0.7			2.3	48	67	10	33	95	93	190
パラグアイ	0.736	0.723	0.406	72	68	2.6	21	56	4.2	37	44	3	18	83	66	190
ペルー	0.737	0.770	0.446	71	66	1.7	23	64	3.0	40	50	72	15	64	53	270
スリナム	0.766		0.384	73	68	0.4			2.2	21	34	3	33	100	91	110
ウルグアイ	0.825	0.821	0.472	78	70	0.7	23		2.4	14	21					
ヴェネズエラ	0.770	0.763	0.597	76	70	2.0	21		3.0	18	24	82	15	74	97	65
平均	0.757	0.749	0.455	73	67	1.5	22.3	64	2.9	31	40.2	89	20	79	78	152
中南米平均	0.747	0.727	0.496	73	68	1.5	24	59	3.0	28	36	64	24	82	78	128
ヨーロッパ地域																
アルバニア	0.713	0.708		76	70	-0.4			2.5	27	33	<1				
ボスニア・ヘルツェゴヴィナ																
ブルガリア	0.772	0.769	0.470	75	68	-0.7	18		1.2	14	20					15
クロアチア	0.795	0.790	0.517													
チェッコ	0.843	0.841	0.537	77	70	-0.2	26	69	1.2	5	7	2				9
エストニア	0.801	0.798	0.537	75	63	-1.2		70	1.3	13	25	<1				50
ハンガリー	0.817	0.813	0.487	75	67	-0.4	35	73	1.4	9	11	2				15
ラトヴィア	0.771	0.770	0.540	74	62	-1.5		48	1.3	13	23	1				45
リトアニア	0.789	0.785	0.531	76	64	-0.3		59	1.4	17	24	1				18
マケドニア	0.763															
マルタ	0.866	0.850		79	75	0.7			1.9	7	8	1	1			0
モルドヴァ	0.700	0.697		72	64	0.0		74	1.8	23	34	3				42
ポーランド	0.814	0.811	0.512	77	72	0.1	31		1.5	13	17	12				8
ルーマニア	0.770	0.767	0.405	74	66	-0.4	22	57	1.2	18	27	5				41
スロヴァキア	0.825	0.822	0.533	78	71	-0.1	44		1.3	6	7	1				11
ウクライナ	0.744	0.740	0.479	74	64	-0.4			1.4	16	23	110				25
ベラルーシ	0.781	0.778		74	62	-0.3		50	1.4	16	29	9				
ロシア共和国	0.771	0.769	0.426	73	61	-0.2			1.3	15	20	40				50
平均	0.784	0.782	0.498	75	67	-0.4		63	1.5	14	21					25

出典

HDI：UNDP、人間開発報告書2000

GDI：UNDP、人間開発報告書2000

GEM：UNDP、人間開発報告書2000

平均余命：国連、2000、女性の指標と統計データベース

人口増加率：国連、2000、女性の指標と統計データベース

女性世帯主の割合：国連、2000、女性の指標と統計データベース

避妊実行率：国連、2000、女性の指標と統計データベース

合計特殊出生率：国連、2000、女性の指標と統計データベース

乳児死亡率：国連、2000、女性の指標と統計データベース

HIV/AIDS：国連、2000、女性の指標と統計データベース

産前ケア：国連、2000、女性の指標と統計データベース

出産介助率：国連、2000、女性の指標と統計データベース

妊産婦死亡率：国連、2000、女性の指標と統計データベース